

AIRS 企画 Vol.2 ハム・ジン展「The Others アザーズ」

今、世界各地のアートシーンから熱い視線を注がれている韓国人アーティストがいます。その人の名はハム・ジン。エネルギッシュな若手アーティストがひしめく韓国アート界でもひととき注目を集めている人気のアーティストです。

ハム・ジンの作品は「現代アート」と聞いて思い起こされる難解で抽象的なものとはまるで違います。彼の作品は一言で言い表すとすれば「funny」。たとえば、展示台の上にあるクッキーをよく見てみると、クッキーの上でそのかけらをつまみ食いしている小人がドッキリした顔でこちらを見ていたり、一枚の小さな枯葉がなんと小人たちのお家になっていて、小さな食卓とくつろいでいる小人たちの姿がそこにあったりと、思わず「カワイイ！」と歓声を挙げたくなるような極小の世界がユーモラスに、時にシニカルに演出されているのです。そんな“ワールドワイド”に注目される“ミニマムワールド”のクリエイター、ハム・ジンが青森市内に滞在して、作品制作および展覧会を開催することが決定しました。

展覧会場は公立大横にある、国際芸術センター青森（ACAC）。あの大きな回廊のような展示スペースにハム・ジンの小さな作品たちがいったいどのように飾られ、ハム・ジンワールドが展開されていくのか。みなさんどうぞお楽しみに。

ハム・ジン/Ham Jin

1978年 ソウル(韓国)生まれ

ソウル在住 身の回りの廃物や粘土などの安価な素材を使って、極度に小さな生き物を作り、空間の特性を巧みに生かした展示を行う。日本を始め世界各地で作品招待を受けている注目の若手男性アーティスト。

主催 AIRS

共催 国際芸術センター青森

助成 財団法人アサヒビール芸術文化財団

協賛 西衡器(株)、ARTizan

協力 PKMギャラリー

後援 駐日韓国大使館 韓国文化院、韓国観光公社、大韓航空青森支店、青森県、青森市、青森市教育委員会、青森公立大学、青森市国際交流ボランティア協会、青森商工会議所、(財)青森県国際交流協会、(社)青森観光コンベンション協会、(社)青森青年会議所、東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社、河北新報社青森総局、朝日新聞青森総局、毎日新聞青森支局、読売新聞社青森支局、NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、青森ケーブルテレビ、エフエム青森、あおもりNPOサポートセンター、アートコアあおもり

展覧会 2007年 2月3日(土)～3月4日(日)10:00～18:00

場所 国際芸術センター青森 ギャラリーA

会期中無休、入場無料

■オープニングイベント:

2月3日(土)13:00～ ACAC ラウンジ

■ワークショップ:

2月4日(日)15:00～17:00(予定)

会場:ACAC 創作棟(予定)

定員:20名

参加費:500円(材料費)

同時
開催

Vision of Aomori vol.3

柳谷暁彦展—呼吸する通路(ギャラリーB)



《Boy Flying A Fly》2006 提供:pkm gallery

お問い合わせ等は、AIRS 白戸まで
電話 090-7062-8848 mail shiroto8@yahoo.co.jp